



# 9月のおすすめ絵本

## よるくま

さかいこまこ  
酒井駒子



ある日、<sup>ひ</sup>とよなかに <sup>まへ</sup>ぼくの前に、<sup>ま</sup>よるみたいに、<sup>ま</sup>まってくるの  
“よるくま”<sup>なまえ</sup>という名前のかわいらしいくまさんがやってきます。

そのくまさんは <sup>め</sup>目を覚ましたら、<sup>かあ</sup>お母さんがいなかったので、  
とってもしずしそうにしていました。そこで、<sup>いっしょ</sup>ぼくは、くまさんと一緒に、  
くまさんのママを探しに行くことにしました。

さあ、よるくまさんとぼくは、<sup>ぶ</sup>無事にママにあえるのでしょうか？

きっと、<sup>こ</sup>子どもも大人も、<sup>おと</sup>わくわくしながら<sup>よ</sup>読める本だ<sup>ほん</sup>と思います。